



東日本コンクリート株式会社(宮城)



代表取締役社長 山縣 修氏

創業70年、「暮らしをつなげる」 あたらしい基盤を創造していく

1951年（昭和26年）の創業以来70年にわたり、橋梁工事やコンクリート二次製品の製造を手がけ、東北を中心にインフラ整備の一翼を担ってきた会社が、今回紹介する東日本コンクリート株式会社である。

工事部門は、橋架工事を主体としたPC（プレストレスト・コンクリート）工事のほか、近年は一般土木工事にも力を入れており、国土交通省東北地方整備局、高速道路各社、JR関係会社など官公庁や公共性の強い企業を中心に営業基盤が確立されている。

また、自社製造拠点として、亘理PC工場（宮城県亘理町）を有しており、PC枕木、PC桁、PC梁などのコンクリート二次製品を製造している。

2007年7月には現：東証1部上場の株式会社ピーアールホールディングス（広島市）の100%子会社となり、同じく100%子会社である極東興和株式会社（広島市）などとともに、グループで全国的な営業体制を構築している。

代表取締役社長の山縣修氏は「近年、震災復興需要を背景に業績を伸ばしてきましたが、PC工事以外にも土木工事など事業内容の幅が広がると同時に、技術力の蓄積が進み、この5年～6年で急激に技術力が上がっています。ありがたいことに今では“技術力の東コン”と呼ばれ、高い評価をいただいております」と話す。

ピーアールホールディングスのグループ入りも経営の大きな力となっており、「大型・特殊工事などの技術・開発力の共有や、若手の合同研修会、内部統制、ガバナンスといった管理面の強化も1部上場企業レベルに達しています」（山縣修社長）。

全国には建造されてから50年程度経った橋が多数あり、橋梁等の修繕・補強需要は今後ますます増えるため、同社としてもメンテナンス事業にも力を入れる意向である。

「弊社は、20代以下の社員が全体の4割を占めており、チャレンジ精神が旺盛な企業です。コロナ禍の厳しい環境ではありますが、若い力を最大限に発揮して、東北のあたらしい基盤創造に貢献していきたいと思います」（山縣修社長）。

当社の未来につながる今後の展開が期待される。

会社概要

【TDB企業コード】 100042765
 【法人番号】 3370001009876
 【所在地】 仙台市青葉区一番町2-2-13
 仙建ビル5階
 【代表】 山縣 修氏
 【設立】 1951年（昭和26年）6月
 【資本金】 1億円
 【電話】 022-225-4421
 【URL】 <https://www.h-con.co.jp/>